

## 水道事業会計

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	決算額	執行率	
収益的収支	収入	280,210	282,098	100.7
	支出	280,210	265,721	94.8
資本的収支	収入	233,742	233,742	100.0
	支出	336,564	336,564	100.0

(収益的収支の予算現額及び決算額については、消費税込みの金額です。)

## 水道会計

収益的収支については、収入が2億6,895万5,000円、支出が2億5,224万3,000円で、当年度純利益が1,671万2,000円となりました。また、平成18年度末の未処理欠損金は2億663万7,000円となっています。

資本的収支については、収入が2億3,374万2,000円、支出が3億3,656万4,000円となり、不足額1億282万1,000円は過年度分損益勘定留保資金で補てんしています。

## 地方債年度末現在高

(単位：千円、%)

区 分	平成18年度末残高	構成比
一 般 会 計		
一般公共事業債	1,386,463	82
一般単独事業債	2,629,332	155
公営住宅建設事業債	4,437,748	262
義務教育施設整備事業債	304,907	18
辺地対策事業債	8,766	0.1
災害復旧事業債	561,452	33
一般廃棄物処理事業債	214,233	13
厚生福祉施設整備事業債	98,871	06
過疎対策事業債	4,043,480	239
その他	3,234,157	19.1
合 計	16,919,409	100.0
公共下水道事業特別会計		
下水道事業債	5,015,928	84.8
資本費平準化債	856,657	14.5
災害復旧事業債	44,531	07
合 計	5,917,116	100.0
簡易水道事業特別会計		
簡易水道整備事業債	892,524	100.0
合 計	892,524	100.0
水 道 事 業 会 計		
水道事業債	1,138,591	73.5
災害復旧事業債	409,542	26.5
合 計	1,548,133	100.0

## 町有財産の状況

(単位：千円、㎡)

区 分	金額	面積
土 地	公の施設	1,791,2160
	宅地	38,243
	山林	6,682,182
	保安林	750,508
	原野	2,260,694
	雑種地	259,396
	その他 (農地等の地目)	1,382,869
	合 計	13,165,152
	建物	170,398
	有価証券	61,053
出資金	31,566	
基金	2,229,356	

# 地方公共団体の 財政の 健全化に関する法律

この法律は、平成19年6月15日に成立しました。

法律の目的は、地方公共団体が財政の健全性に関する比率を公表し、その比率に依りて、財政健全化計画又は財政再生計画を策定し、早期に財政の健全化を図ることを狙いとしたものです。

この法律の中で、財政の健全性を判断する指標が示されていますが、この具体的な基準が昨年12月中旬に示されました。以下に、その具体的な内容と基準値を記載していますが、当町においては、この比率のうち「実質公債費比率」が平成18年度決算で28.5%(3カ年平均)となつています。この法律は平成20年度決算から適用になります。平成20年度決算でも早期健全化基準の25%以上となる見込で早期健全化団体の指定は免れません。

また、当町は毎年収支の均衡がとれないことから、多額の基金を取り崩し普通会計に繰入しています。したがって、基金残高は減少の一途を辿っており、歳入不足額を埋める手立てがなくなる可能性もあります。更なる行財政改革を進める必要に迫